

令和4年11月1日

長岡市長 様

《申請者》 住 所 〒940-0062

長岡市大手通1-4-10

団 体 名 長岡の星空を守る会

(職名) (氏名)

氏 名 代表 長岡 一郎

## 長岡市未来を創る市民活動応援補助金実績報告書

令和4年5月25日付け長協働100号で交付決定を受けた標記補助金について、長岡市未来を創る市民活動応援補助金交付要綱第8条の規定に基づき、関係書類を添えて次のおり報告します。

## 1. 事業の概要

事業名	みんなで見よう！長岡の星空
実施期間	※準備期間も含めた期間（開始日は申請書提出月の翌月以降） 令和4年6月1日 から令和4年10月22日 まで
実施場所	山古志□□キャンプ場 広場
実績額	(1) 補助限度額（補助対象経費が10万円以下の場合は計算不要） 補助対象経費 補助率 ① 10万円 + ( 252,800円 - 10万円) × 0.8 = 222,240円
	(2) 補助希望額（実績） 総支出額 自己資金 ② 252,800円 - 78,000円 = 174,800円
	(3) 補助金実績額（①と②のいずれか低い方の1,000円未満を切り捨てた額） 金 174,000円

## 【添付資料】

- 領収書またはレシートの原本
- 記録写真（購入した備品や、事業の様子がわかるもの）
- 補助金により作成したもの（チラシやポスター、資料等）
- その他（事業が掲載された記事等）

## 2. 実施状況

規 模	(1) 関与した構成員 30 人	(2) 参加者 45 人	(3) ボランティア等 8 人
事業実績	<p>※交付申請書に記載した「事業内容」と比較して、どのような実績となったか記載</p> <p>○天体観測スポットマップの作成 NPO 法人△△天体観測協会の協力を得て、8月20日にマップが完成、予定していた施設に4,000枚を配布した。</p> <p>○天体観測会の実施 天候にも恵まれ、予定していた日時に開催することができた。 参加申込みも予定していた50名を上回る応募があったものの、当日のキャンセルが発生し、45名の参加となった。</p>		
事業効果	<p>※実施事業が地域・社会にもたらした効果</p> <p>参加した親子のうち、多くの子どもが市街地に居住していたことから、肉眼で確認できる天の川に歓声があがり、星空に対する関心が高まったと感じる。 事前に回覧板等で地域住民への周知を繰り返し行っていたことから地域住民の認知度も高く、当日は見学に来てくれる方が5人程おり、今後も協力してくれるとの申し出をいただいた。 また、協賛企業からの反応も良く、次年度の開催にあたっては試供品の提供をしてもらえることになり、継続した事業実施に弾みがついた。</p>		
課 題	<p>※反省点や改善すべき事項を記載（事業・組織運営の両面から）</p> <p>ワークショップではあまり質問が出なかったものの、実際に星空を眺めていると、予想以上に参加者からの質問が多く、丁寧に対応することができなかった。 天文に興味を持つ子どもを育てる良い機会でもあるので、今後は当日スタッフの拡充を行い、些細な質問に対しても漏れなく答えてあげられるような環境を構築したい。 また、豚汁の料理を地元の農家組合に依頼したが、想定していたよりも負担をかけてしまったため、継続実施するためにも手法を見直したい。</p>		
改 善 策	<p>※課題を踏まえた具体的な改善策</p> <p>参加者から寄せられた質問をデータベース化して、天体観測マップの改訂時に掲載することで事前学習のテキストとしても活用できるようにしたい。</p> <p>豚汁のふるまいは参加者からも好評だったため、スタッフも協力して調理にあたることで地域住民の負担を軽減したい。また、材料を市街地のスーパーで購入して持参したが、地元農家の野菜を使うことで経済的にも地域に貢献をしていきたい。</p>		
感 想 等	<p>※事業を終えての感想や、今後の展望等</p> <p>もともとは趣味で始めた取り組みであったが、補助事業として実施することで今後の団体の在り方について検討するきっかけとなり、会員間で課題や目的意識が共有されたこと、地域の企業と接点を持てたことは大きな収穫であった。 計画や準備の段階では苦労も多かったが、地域住民との交流を通して、今後も地域と協力して天体観測ができる環境づくりに貢献していきたい。</p>		

### 3. 事業収支決算

区分	項目	金額	単価・数量・用途など	審査結果 (長岡市使用欄)
収入	本補助金	174,000 円		円
	自己資金	78,800 円	参加費 (500 円×40 人、300×15 人) 協賛金 (5 社×10,000 円) 寄付金 (3,500 円) 団体会計から繰り入れ (800 円)	円
	合計	円		円
支出	報償費	20,000 円	NPO 法人△△天体観測協会 2,000 円×2 人×4 回 (マップ監修) 2,000 円×2 人×1 回 (イベント時のガイド)	円
	旅費	12,700 円	NPO 法人△△天体観測協会 中之島見附～長岡 1,270 円×往復×5 回	円
	印刷製本費	90,000 円	天体観測マップ @18×4,000 部 イベントチラシ @9×2,000 円	円
	消耗品費	40,000 円	蛍光リストバンド (5 本入) 100 円×10 セット 簡易懐中電灯 400 円×10 本 断熱マット 1,000 円×25 枚 非接触型体温計 2,000 円×2 個 使い捨てカイロ 2,500 円×2 箱 使い捨て食器 (バイオカップ 100 個) 2,000 円	円
	原材料費	50,000 円	案内看板用木材 一式 30,000 円 ふるまい用豚汁材料費 90 人分 20,000 円	円
	借上費	20,000 円	イベント用テント (1 泊 2 日) 4 張×5,000 円	円
	謝金	10,000 円	ふるまい用豚汁調理謝金 5 人×2,000 円 (地元婦人会に依頼)	円
	食糧費	4,000 円	ボランティア弁当代 (500 円×8 名)	円
	保険料	6,100 円	イベント参加者保険料 100 円×45 人 ボランティア保険料 200 円×8 人	円
			円	円
	合計	252,800 円		円

※領収書またはレシートの原本が添付されていない経費は補助対象外です。